

# 質 疑 回 答 書

令和 2年 6月 25日

「ストレスチェック業務委託」仕様書の質問について、次のとおり回答します。

No.	質 問 事 項	回 答
1	仕様書8(1)ウ、オ 音声データをCDR等で納品いたしますが、音声データ版該当者の方からは、どのような形式で回答いただけますか。	音声版については、調査票をテキスト文書で作成いただき、それを該当者にメールで送付し、該当者からはメールで返送いただく形式になります。テキスト文書(PDF不可)でメールを送付いただければ、パソコンの機能にてメールを読み上げることが可能です。メールでの返信もご自身にて行えます。
2	仕様書12②配慮すべき障害者の人数を教えてください。 その障害者の方は、ストレスチェック調査票に正常に回答できる方なのか、それとも、受託者がなんらかのサポートをする必要があるのでしょうか。	配慮すべき障害者の方は、音声版を必要とされている方1名のみになります。上記回答の方法で実施しますので、サポートは特に必要ありません。
3	「研修業務」について、講師は資格の有無を問わず、同種の研修登壇実績豊富な講師の登壇とさせていただくことは可能でしょうか。 もし資格必須の場合、資格は「産業カウンセラー」や「精神保健福祉士」などの他の有資格者でも差し支えないでしょうか。	同種の研修登壇実績のみでは情報の真偽について判断が困難であることから、有資格者を必須とします。その際の資格は「産業カウンセラー」や「精神保健福祉士」など他の有資格者でも差し支えありません。
4	研修業務について、コロナウイルス対策としてオンラインでの研修会実施や教材のみの配布などの形式になる可能性も検討されておりますでしょうか。	オンラインでの実施は不可です。 新型コロナウイルス対策として座席の間隔をあけての実施を検討しております。代表者が出席困難な職場には教材のみの配布を検討しております。万が一、感染症の流行期と重なった場合には、講義を中止し、教材のみの配布を検討しております。その際には、人事課担当者のみスカイプ等で講義内容をご教示いただきたいです。
5	調査票の回収方法について、配達記録の残る宅配業者を利用して返送いただく方法でも差し支えないでしょうか。調査票ご納品時に返送用の着払伝票(受託者負担となる伝票)を同梱しますので、そちらを利用いただき返送いただくイメージです。全国の自	回収方法については、宅配業者の利用も可能ですが、集荷依頼が可能な業者として下さい。また、返送の梱包が複数個となる可能性が高いため、伝票を複数枚ご用意していただきますようお願いいたします。

	治体、官公庁様でこちらの様式で運用させていただくところが多く、ご検討いただけますと幸いです。	
--	--	--